
令和元年 北海道建築士会 まちづくり委員会WEB会議-1 議事録

開催日時：平成31年5月25日（土） 14：00～16：30

開催場所：事務局会議室、各自自宅や職場

出席者：＜担当常務 兼 委員長＞針ヶ谷 拓己（札幌）

＜副委員長＞清水 浩史（札幌）、山田 直登（空知）

＜委員＞永井 雅規（札幌）、中澤 篤（函館）、北野 学（名寄）、高橋 真美（北見）

松本 純（札幌）、鈴木 光彦（紋別）

＜オブザーバー＞木谷康彦氏（札幌支部）

＜事務局＞秋吉次長

＜協議事項＞

1. まちづくり委員会 新委員について（針ヶ谷）【14：00～14：20】

連合会まちづくり部会への対応や、お亡くなりになった石塚委員、転職による杉島委員の退任から、松本純氏（札幌）、鈴木光彦氏（紋別）、永井雅規氏（札幌）、中澤篤氏（函館）が新たに委員となり、改めて自己紹介を行った。

【まちづくり委員会の事業】

○委員会等の日程

1月26日（土） 小会議（事業計画について）

3月16日（土） 第1回委員会（事業計画、フォーラム・全国大会について）

5月25日（土） WEB会議-1（フォーラムの企画確定、全国大会について）

8月24日（土） WEB会議-2（景観まちづくり塾の企画、全国大会について）

10月19日（土） 第2回委員会（次年度事業計画及び予算について）

○所管事業の日程

3月16日（土） 北海道建築士会まちづくり会議

7月13日（土） まちづくりフォーラム in ねべつ

9月20日（金）・21日（土）・22日（日） 全国大会北海道大会函館開催

10月19日（土） 景観まちづくり塾（景観整備機構事業）

2. まちづくりフォーラムについて（針ヶ谷）【14：20～15：10】

○担当 ◎針ヶ谷、北野、高橋、山田

○日時 平成31年7月13日（土） 11：00～16：40

○場所 コミュニティプラザあおい（江別市野幌41番地 TEL.011-385-1211）

○参加 全道各支部、学生、市民 50名

○内容 地域のまちづくり活動にふれ、そのまちのことや、地域が抱える問題などを知ること
で、今後のまちづくり活動へのヒントを見つけ出せる「場」となることを目的に開催
するものである。今年は札幌の隣町、江別にスポットをあて、現地のまちあるきを行

うとともに、まちの歴史や特徴、活発なまちづくりの取組みを学んだ上で、江別のまちについてみんなで考えていきたい。

- 10：30～11：00（30min） 野幌駅集合 受付
11：00～13：00（120min） まちあるき（えべちゅんクエスト）
13：00～14：00（60min） 各自昼食
14：00～14：10（10min） 開会あいさつ
14：10～14：20（10min） まちづくりフォーラムの紹介
14：20～15：20（60min） 江別まちづくりの取組み報告 15分×4名
ー 会場設営 ー（10min）
15：30～17：30（120min） ディスカッション
・パネルディスカッション 60min
・ワークショップ 60min
17：30～17：40（10min） まとめ・閉会
17：40～17：55（15min） 片付け
18：00～20：00（120min） 懇親会



①まちあるき「えべちゅんクエスト」

謎解きゲームを一部体験しながら野幌駅周辺をまちあるきする

野幌駅～再開発中の8丁目通り～開村緑地～野幌公会堂～野幌屯田兵屋～野幌グリーンモール～元野幌めぐみ幼稚園～江別第二小学校～錦山緑地（屯田資料館、錦山神社）～ガラス工芸館～江別第二中学校～野幌公民館～国道12号線

②まちづくりフォーラムの紹介 清水副委員長

③取組み紹介（案）

- ・「えべつ未来づくりビジョン」や野幌駅前再開発 江別市まちづくり担当
- ・communityHUB 江別港について 江別港代表 橋本正彦氏
- ・江厚別町について えべつセカンドプロジェクト代表 山崎啓太郎氏
- ・NPO 法人 江別における持続可能なコモンズのためのしくみ

代表 林匡宏氏

※その他候補 NPO 法人 えべつ協働ねっとわーく、北翔大学

④パネルディスカッション

パネリスト：江別市（未定）、橋本氏、山崎氏、建築士会（未定）

モデレーター：山田副委員長

⑤ワークショップ及び発表

ファシリテーター：林氏

○役割分担・スケジュール

【準備】

全体企画（針ヶ谷）、江別市・市民団体との調整（5/下）（針ヶ谷、山田、永井）

パネルディスカッション・ワークショップ企画（6/上：山田・針ヶ谷）

まちあるき企画（6/中旬：針ヶ谷）、会場設営計画（6/下：針ヶ谷）

えべちゅんクエスト用紙収集 (6/下：針ヶ谷)、懇親会企画 (7/上：松本)
プログラム作成 (7/上：針ヶ谷)、フライヤー作成 (6/中旬：高橋)
出席者名簿作成 (7/上：針ヶ谷)、開催案内作成 (6/上：針ヶ谷)
講師依頼文 (6/上：針ヶ谷)、ワークショップ記入用紙作成 (7/上：針ヶ谷)
新聞社等への案内 (秋吉)、CPD 申請 (秋吉)、会場及び懇親会会場手配 (針ヶ谷)
懇親会領収書 (秋吉)、資料・前垂れ印刷 (秋吉)
パソコン・プロジェクター・ネームプレート・円筒テーブル名 (秋吉)
江別市後援依頼 (6/上：針ヶ谷)、アンケート作成 (7/上：鈴木)

【当日】

総合司会 (松本)、まちあるき案内人 (江別市)、まちづくりフォーラム紹介 (清水)
ディスカッション進行 (山田)、撮影係 (中澤)、受付 (秋吉、高橋)
テーブルマスター (まち委員)、パソコン操作・設営 (清水)、
会場設営・照明・タイムキーパー (北野)、懇親会進行 (松本)、閉会あいさつ (清水)

【まとめ】

報告書作成 (7/下：針ヶ谷)、会誌原稿作成 (針ヶ谷)、アンケート集約 (鈴木)
パネル作成 (針ヶ谷)

<意見>

- ・まちあるきガイドは観光ボランティアへ依頼可能。ただ当日は「江別やきもの市」が開催されているので心配。問い合わせてみる (木谷氏)
- ・えべちゅんクエスト用紙は事前に、江別アンテナショップで収集しておくこと (木谷氏)
- ・パネリストは江別市 (未定)、橋本氏、山崎氏、林氏とする
- ・パネリストへの声掛けは、橋本氏は清水副委員長から、山崎氏と林氏は永井委員から連絡いただく。江別市については札幌支部木谷氏と針ヶ谷委員長が別途打合せの上、対応する
- ・江別市の方へのパネリスト依頼は出前出張講座の名目となる予定
- ・江別市の後援依頼は、まちづくり部署ではなく建築部署 (木谷氏) が窓口となる
- ・タイムスケジュールについて、ディスカッションを 30 分程度増とする
- ※すでに江別市長への臨席依頼に 14:00 開会としています。また市長は当日、江別やきもの市からこちらへ参加ということで 14:00 ギリギリの到着。そこで、午後の部を少し延長することと発表は懇親会で行いたい
- ・パネリストへの声掛けは、橋本さんは清水副委員長から、山崎さんと林さんは永井委員から連絡いただく。江別市については針ヶ谷並びに札幌支部木谷さんが対応する
- ・市民団体から学生への参加を呼びかけてほしい。だめなら、建築士会から直接大学へアプローチが必要
- ・えべつ未来づくりビジョンなど江別市のまちづくり施策については軽めな発表が望ましい (市民活動団体の発表を重めに)

3. 高校生建築デザインコンクールについて (針ヶ谷) 【15:10~15:20】

○担当 ◎針ヶ谷

○日時 運営委員会 5月、選定委員会 9月

○概要 道内の建築系学科が設置されている工業高校に在籍する生徒の皆さんから、道の整備する公共建築物のデザインについて、高校生らしい夢のあるユニークなアイデアを広く募集するもので、北海道・日本建築家協会北海道支部・北海道建築士事務所協会・北海道建築士会の共催によって開催される。

まちづくり委員会としては、5月の運営委員会、9月の選定委員会へ委員を派遣する。

※今年の募集要項は別紙による

4. 景観整備機構について（針ヶ谷）【15：20～15：35】

○担当 ◎針ヶ谷、清水

○背景 景観整備機構とは、景観法に基づき、良好な景観の形成に関する業務を行うことのできる団体であり、北海道建築士会は、北海道（平成27年3月26日）、札幌（平成30年3月30日）より、景観整備機構の指定を受けた。なお北海道建築士会では、景観整備機構として、景観法第93条のうち下記の業を行うこととしている。

（1）第1号 良好な景観の形成に関する事業を行う者に対し、当該事業に関する知識を有する者の派遣、情報の提供、相談その他の援助を行うこと。

（2）第6号 良好な景観の形成に関する調査研究を行うこと。

（3）第7号 前各号に掲げるもののほか、良好な景観の形成を促進するために必要な業務を行うこと。

○内容 ① 北海道景観整備機構の運営

札幌市より下記協力要請がある。

・景観未来会議 SAPPORO2019（1月27日開催）

針ヶ谷委員長が登壇

・日本福音ルーテル札幌教会の地下浸水調査

（札幌市景観重要建造物 昭和9（1934）年【構造】木造）

② 他景観行政団体への指定申請

今のところ未定

③ 景観まちづくり塾の開催

○担当 ◎清水、針ヶ谷

○日時 平成31年10月19日（土）

○内容 空知の炭鉱遺産をテーマにバスツアー（夕張）

（一社）清水沢プロジェクト 代表 佐藤真奈美氏に協力予定

※名建築見学：南幌町みどり野きた住まいるヴィレッジ又は 鹿鳴館

<意見>

- ・バスツアーに徹し、セミナーやワークショップは行わなくても良いのでは
- ・名建築見学は、次回委員会までに検討する
- ・昼食をどこでとるか。何か見学しながら食事はできないか
- ・夕張のコンパクトなまちづくりについてもお話を聞きたい
- ・貸切バスの概算見積は83,000円

(札幌駅北口～南幌～由仁(昼食)～夕張石炭博物館～清水沢～札幌駅北口を想定)

- ・名建築について、南幌町みどり野きた住まいるヴィレッジは、完売の可能性もありNG
- ・名建築は鹿鳴館を候補とするが、もう少し時間があるので、他も検討する
- ・タイトなスケジュールなので、遠方の夕張石炭博物館の見学は取り止める

5. 全国大会北海道大会(函館開催)について(針ヶ谷)【15:45～16:20】

○実行委員会の進捗状況説明

○本部まちづくり委員会はまちづくり系セッションとエクスカージョンを担当

9月21日(土)10:00～12:00 景観・空き家まちづくりセッション(◎清水、鈴木)

9月21日(土)10:00～12:00 福祉まちづくりセッション(◎松本、北野)

9月21日(土)10:00～12:00 防災まちづくりセッション(◎山田、高橋)

9月22日(日)8:00～18:00 エクスカージョンEコース(◎清水、中澤除くまち委員)

※北海道としての大会スタッフでもあるため9月20日(金)13:00に会場集合

※9月20日(金)14:00より連合会まちづくり委員会があり、セッションについての打合せがあるので全員参加のこと

※大会スタッフの方は、宿泊費(2泊)+大交流会費+弁当代 26,000円支給予定

※セッション、エクスカージョン以外の仕事があるかもしれない

<確認事項など>

【大会参加申込み時の注意事項】

大会参加申込書の1～4は全て○にする。各セッションには○を付けないこと。弁当は○×どちらでも良い

【エクスカージョンEコース(函館～札幌)について】

- ・函館市縄文文化交流センターは、開館が9時。開館前に到着するので、その時間に函館市役所の担当者へ建物概要説明を依頼したい(当センターは公共建築賞受賞建築物である)
- ・かにめし弁当は八雲町噴火湾パノラマパークにて受取り
- ・ニセコ酒造は駐車場や試飲場所が狭く、立ち寄れない可能性がある
- ・その分、余市町ニッカウキスキー、小樽運河での見学時間を増やしたい
- ・当日は伴走車も準備する(針ヶ谷車ともう一台)
- ・バスが3台以上になれば、札幌支部や小樽支部にもお手伝い依頼が必要
- ・エクスカージョンEコースはバス2台以上が確定。さらに増える可能性あり(中澤)
- ・上記の内容等、6/8に行われる全国大会実行委員会にて協議する。なお、全国大会実行委員会には、清水副委員長、山田副委員長、松本委員、中澤委員、針ヶ谷委員長が出席予定

6. 連合会まちづくり委員会について(針ヶ谷)【16:20～16:25】

(1) 委員会の開催(年3回)

第4回まちづくり委員会 6月12日(水)開催予定(針ヶ谷委員長出席予定)

まちづくり系部会のセッションについて、会場設営や備品、前日の打合せ時間などを確認

《連絡・報告事項》【16：25～16：30】

1. 北海道建築士会まちづくり会議の報告（連合会まちづくり部会関連事業）

年に1回、各まちづくり部会員及び活動関係者（本部の各委員等）が一堂に集まり、活動報告やシンポジウムを行うなど、情報を共有する場となることを目的に開催する。また、「まちづくり」というキーワードを通して、各委員会の連携強化も目的とする。

- ・開催日 平成31年3月16日（土）
- ・開催場所 大通公園ビル（通称ヤクルトビル 札幌市中央区大通西6丁目）
- ・参集規模 全道各支部（部会関係者など） 40名
- ・内容 防災／歴史／景観／空き家／福祉というカテゴリーのまちづくり活動について、連合会の動きや北海道の各まちづくり活動内容の報告を行うとともに、今回は「胆振東部地震」をメインテーマとし、その被害報告や様々な課題を伺い、このような災害に対し、建築士・建築士会に何ができるのかみんなで考えた。

【連合会まちづくり会議の報告、各まちづくり部会員からの報告】

【胆振東部地震についての講演】

「防災から考えるまちづくり戦略」

（地独）北海道立総合研究機構建築研究本部 北方建築総合研究所地域研究部 松村部長

「被災地における応急仮設住宅」

北海道建設部住宅局住宅課 奈良主幹

【パネルディスカッション】

「震災による問題点や課題。そして建築士や建築士会に求められること」

【グループ討議】

「建築士・建築士会ができることは何か」

※連合会まちづくり部会の北海道担当組織

防災まちづくり部会：被災地応急支援委員会（小町部会員）

歴史まちづくり部会：ヘリテージマネージャー特別委員会（関川部会員）

景観まちづくり部会：本部まちづくり委員会（針ヶ谷副部会長、清水部会員）

街中（空き家）まちづくり部会：本部まちづくり委員会（鈴木部会員）

福祉まちづくり部会：本部まちづくり委員会（松本部会員）